

# タイトル『世界あたりまえ会議』

著者： 斗鬼正一 出版社：麦秋新刊社

世界中には いろんな「あたりまえ」があります。

私たちの暮らしの中で、あたりまえだと思うことは  
他の国からみたら「ありえない」と思われることがあります。

例えば、イランでは、徹底的に男女を分けられています。

イランのバスでは前後で男女をわけたり、  
男子チャカを女子が観察するのは禁止されています。  
日本ではありえないことが「他の国ではあたりまえ」と  
思われています。

このように、世界中にはいろんなあたりまえがあります。  
この本では、男と女について、人生のあたりまえについて、  
コミュニケーションのあたりまえについて、身のまわり、生きる  
ためのあたりまえについての会議などがあります。この本に  
多くが載っています。

世界の人々について知りたい人や、海外旅行に行  
ってみたい人はぜひ立ち寄りません。

と、あおもしろい内容だったのでぜひ読んで  
ください！

例)

死者と生者 パシャマであるのか 派手な化されて  
おしゃれ

ペンネーム（本名は書かないでね！）

Y-21

投稿日

年 月 日

年齢

12

仙台市

図書館 YAコーナ